

(一社) 日本埋立浚渫協会 令和 2 年度港湾技術報告会 開催のご案内

令和 2 年度港湾技術報告会を下記の要領で開催いたします。今年度は、新型コロナウイルス感染症対策として、土木関係事業者（調査コンサルタント等を含む）にお勤めの皆様及び土木関係学生の皆様に対しては、Youtube 配信によるリモート開催とさせていただきます。

視聴をご希望される方は、9 月 23 日（水）15 時までには下記の担当者までメールにてご連絡いただきますようお願い申し上げます。配信用 URL 及び配布資料を送付させていただきます。

なお、今回はリモート開催であるため、土木学会の継続教育（CPD）認定プログラムは取得しておりません。

記

1. 日時：令和 2 年 9 月 25 日（金） 13:00～16:00
2. プログラム：別紙のとおり
3. 担当者：佐々木（h-sasaki@kcd.biglobe.ne.jp）
高木（takasati@mte.biglobe.ne.jp）

以上

令和2年度港湾技術報告会 プログラム

13:00 開会挨拶 (一社) 日本埋立浚渫協会 副会長・専務理事 福田 功

13:07～14:55 第1部 生産性向上への取り組み

13:07～13:25 1) 地盤改良工事における「見える化」の試み ～Gi-CIM～

五洋建設 土木部門 土木本部 土木設計部 堤 彩人

13:25～13:43 2) 港湾構造物の据付誘導システム (函ナビ VR)

東洋建設 土木事業本部 土木技術部 加藤 直幸

13:43～14:01 3) 航行支援システム『AR ナビ』

東亜建設工業 機電部 電気グループ 岡山 健次

14:01～14:19 4) 無線式多点温度計測システムによる高圧噴射攪拌工法の造成出来形の見える化

若築建設 技術研究所 土質・地盤改良グループ 水野 健太

14:19～14:37 5) グラブ浚渫船の ICT 施工を支援する 3D 浚渫管理システム

あおみ建設 土木本部技術開発部 吉原 到

14:37～14:55 6) 水中可視化と 3D モデルの導入による消波ブロック据付の生産性向上について

本間組 土木事業本部 技術部 技術開発研究室 鈴木 敦子

14:55～15:05 【休憩】

15:05～15:59 第2部 工事報告

15:05～15:23 1) 東京港海の森トンネル工事報告

五洋建設 土木本部 羽田 宏

15:23～15:41 2) DPS 搭載自航船を用いた GPS 波浪計撤去・設置工事

東洋建設 土木事業本部 機械部 鈴木 匠

15:41～15:59 3) トンガ王国 国内輸送船用埠頭改善計画報告

東亜建設工業 国際事業部 町田 敬二

16:00 閉会